

美土里支部社協活動紹介

令和3年10月支部活動再開！！

今年の夏は新型コロナウイルスが猛威をふるいましたが、お彼岸が過ぎる頃から落ち着いてきて、群馬県も9月末で緊急事態宣言が解除となりました。

美土里支部社協では、10月から民生委員を中心に活動を再開。高齢者の方々への花飾り作り・おにぎり弁当作り・赤ダルマとレトルト食品配布、さらに美土里小学校児童へのお祝いと、活発に活動されていますのでご紹介します。



10月上旬、花飾りを170個作成。
75歳以上のひとり暮らしの方へ
お届けしました！

美土里小学校児童へ県民の日のお祝いとして、今回は4～6年生220名へ文房具支援を行いました。

封筒の中は、ノート・色鉛筆・消しゴム・民生委員パンフレット♪



ダルマとレトルト食品（2食分）のセットを、11月～12月にかけて、75歳以上のひとり暮らしの方へお届けしました！



10月26日(火)には、恒例のおにぎり弁当作り！

早朝から民生委員 13 名が集結！衛生面と感染予防対策に細心の注意を払って調理を行いました。また、短時間で終わるよう、支部内 75 歳以上のひとり暮らしの方の約半数にあたる 87 名分を作り、自宅へお届けしました。(あとの半数分は来年 2 月に予定)。



揚げ物任せて～🍗

元気に頑張ってます！

手際よく、あっという間に完成！



大好評でした！



「民生委員さんに、いつも気にかけてもらって嬉しい。」と笑顔で受け取ってもらいました。

美土里支部の小島支部長は、「今回も民生委員皆さんの協力があって、緊急事態宣言が解除された後の様々な活動ができました。これからも地域貢献のために続けていきたい。」と話されていました。